

津市白銀環境清掃センター跡地メガソーラー発電事業の協定締結について

このことについて、地球温暖化対策推進の一環として、また、新エネルギーの利用促進、更には遊休市有地の有効活用を図るため、津市白銀環境清掃センター跡地の一部を事業用地として提供するとともに、発電事業を通じて地域に貢献することを目的とした当該事業に取り組むこととなったため、下記のとおり事業者を選定し、協定を締結しました。

記

【協定内容及び相手方】

- 1 協定名 津市白銀環境清掃センター跡地メガソーラー発電事業協定
- 2 協定締結日 平成28年8月2日(火)
- 3 相手方 (1) 所在地 東京都千代田区内幸町一丁目1番1号
(2) 事業者名 いちごECOエナジー株式会社
代表取締役社長 五島 英一郎
- 4 事業用地
津市白銀環境清掃センター跡地の一部(面積36,421.43㎡)
所在地:津市片田田中町字中尾1382番2他40筆
- 5 事業の計画概要(企画提案の概要)
事業着手(予定):平成29年4月(設置工事開始)
運転(発電)期間:20年間
発電能力:1,998kW
太陽光パネル枚数:10,728枚
予想年間発電量:3,456,840kWh(この発電量は、一般家庭963世帯分の年間消費電力量に相当し、2,287tの二酸化炭素削減を見込んでいます。)
地域貢献事業:毎年、売電収入の2%を環境教育又は環境化への取組の為に寄付。災害時や緊急時に活用できるクリーンエネルギー自動車等の寄贈。本メガソーラー施設の発電量等の表示装置やメガソーラーの説明表示板の設置による環境意識の啓蒙。
貸付料単価:125円/㎡(年間4,552,678円)
事業実績:現在、全国26か所で太陽光発電所の運用実績を有し、その他9か所で工事を進行しており、合計35か所の太陽光発電所の運用が確定しています。
- 6 協定締結に至った経緯
去る平成28年6月28日に、津市白銀環境清掃センター跡地メガソーラー発電事業プロポーザル方式審査委員会を開催し、応募のありました3者の企画提案者の中から、当該事業者を最優秀企画提案者(最優先事業候補者)に決定し、事業内容について協議を進め、協定締結に至りました。
- 7 プロポーザル方式審査委員会の審査結果
審査日:平成28年6月28日(火)
 - (1) 企画提案書提出者数 3者
 - (2) 採点結果(各者の獲得合計点数/500点満点)
 - 1位:いちごECOエナジー株式会社 443点
 - 2位:大和リース株式会社名古屋支店 429点
 - 3位:株式会社横浜環境デザイン 362点